

## 研究対象者等に通知し、又は公開すべき事項（情報公開用）

申請番号：18-302

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

- ・ 研究課題名：急性薬物中毒における服用薬物及び入院後経過の研究
- ・ 目的：急性薬物中毒は処方薬や市販薬の大量服薬により引き起こされる。搬送された患者は意識障害で入院となることが多いが、その中には致死的不整脈、横紋筋融解症、肺炎、肝機能障害等を合併し、場合によっては長期入院となることもある。本研究の目的は、急性薬物中毒に対して行われている患者評価を最適化し、リスク因子の同定と予後予測、患者に対する治療戦略が適切であるかを検証する。さらに、急性薬物中毒に対して我々が行っている様々な治療方法の成績と安全性を検証し、より効果的な患者評価および治療法を探索することにより、評価と治療について学術的構築を行うことを目的とする。
- ・ 研究期間：臨床研究IRB承認日～西暦2023年03月31日
- ・ 研究対象：西暦2011年01月01日～西暦2018年12月31日

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目

：各種検査データ（血液検査、画像検査、生理学的検査）臨床経過、治療経過、使用薬剤

③ 利用する者の範囲

：共同機関なし

研究責任者	研究責任者	根本 学	救命救急科	（役職）	診療部長	教授
研究実施者	杉田 秀太郎		救命救急科	（役職）	助教	
研究実施者	櫻井 純一郎		救命救急科	（役職）	助教	

④ 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

：研究責任者 研究責任者 根本 学 救命救急科 （役職）診療部長 教授